丸子北中学校だより Carillon times



No. 17 R7. 9. 24 <u>発行: 学校長</u> 川口伸哉

【自主 敬爱 勇健】~生徒も教師も生き生きと活動する学校~

<いよいよ北中・秋桜祭> ~全力で楽しみ、青春の1ページをつくろう(by 生徒会長)~

第58回秋桜祭が明後日から2日間で開催されます。今年度の秋桜祭のスローガンは「It's show time!!~今この瞬間を最高の笑顔で~」です。このスローガンからは「仲間と一緒に日々積み上げてきた学習の成果を思い切り楽しみながら発表しよう」という熱い思いを感じとることができます。スローガンにあるように、私は、全校の皆さんが秋桜祭で満足感や充実感を味わい、一人一人が素敵な笑顔を見せてくれることを大いに楽しみにしています。また、皆さんには「秋桜祭を通して、今までの努力の成果と成功の喜びを仲間と分かち合い、仲間との関係をもっとよくしていってほしい」、「秋桜祭を機に丸子北中をもっと明るく元気にしていってほしい」と思っています。皆さん一人一人がどんな活躍ぶりを見せてくれるのか、そう思うだけでワクワクし、胸が高鳴ります。当日が待ち遠しいです。

保護者の皆様や地域の皆様には、生徒の学習の成果と成長した姿をぜひご覧いただきたいと思っております。お忙しい中ではありますが、多くの方のご来校をお待ちしております。

※秋桜祭では多くの発表があり、どれも感動を与えてくれて素晴らしいのですが、私は「合唱コンクール」を特に楽しみにしています。夏休み前から音楽の授業で練習し始め、日に日に上手になってきているのが分かります。合唱曲を口ずさみながら歩いている生徒の姿を見る度に、私は胸が熱くなってしまいます。合唱コンクールはセレスホールで行います。学校の体育館とは広さや音響、雰囲気が異なりますが、緊張せずに、「声を遠くまで届かせる」という意識で思い切り歌い上げてほしいです。



※「青春の集い」のリハーサルを見ていたら、学級担任をしていた頃の思い出が蘇ってきました。「大縄跳び」で、最後の チャンスで大逆転優勝し、全員で大喜びした思い出です。本番でも、そのような場面が見られるといいなと思っています。

<教職員のバレーボール大会> ~北中職員のチームワークのよさが光っていました~

教職員のバレーボール大会(上小地区の学校対抗)に、本校は8年ぶりに出場しました。大会前に何度 か練習を行い、私を含めて12人の選手で大会に臨みました。お互いに声を掛け 合いながら、全力でプレーしたのですが、予選リーグは1勝2敗の成績で、残念 ながら決勝トーナメントには進めませんでした。

試合の成績はともかくも、私は多くの職員が大会に参加し、楽しみながらプレーできたことにとても満足しています。参加校のほとんどがバレーボール経験

者を中心にプレーをしていましたが、経験者が不在の本校は、技術力をチームワークで補いながらプレーし、他校と対等に試合をすることができていました。その姿を応援しながら、一人で感動していました。試合終了後、今のチームワークを生かし、北中をもっとよくしていってほしいという思いと、来年こそはもっと準備をして、一つでも多く試合に勝利してほしいという思いが沸き起こってきました。ケガをする職員はなく、運動不足やストレス解消にもなった楽しい大会でした。職員の皆さん、大変お疲れ様でした。 ※私はピンチサーバーとして、出場の機会を二回いただきましたが、一回目はサービスミスで皆さんにご迷惑をおかけして

しまいました。申し訳ありませんでした。二度目はプレッシャーの中、相手コートに入れることができ、ほっとしました。